

# 10人に1人が「子宮内膜症」の時代 あなたは大丈夫？



月経痛(生理痛)がきつく、だんだんひどくなっている。  
毎回鎮痛剤を使わずにいけない。



セックスの時の痛みが強い。  
もしくは強くなってきている。



腹痛・腰痛が月経でない時もずっとあるが、  
他の科で原因不明と言われている。



痔ではないのに排便時に痛い。

月経がある女性の10～15%に子宮内膜症の方がいると言われていますが、そのわりに知らない方が多い病気です。子宮内膜症とは簡単に言えば、「普通ではないところで勝手に月経を作る病気」です。それだけで十分痛そうですが、放置しておくとは以下の状態になる可能性があります。

- ① 痛すぎて日常生活がまともに送れなくなる
- ② 不妊症になる
- ③ 卵巣がんになる

どんどん悪化していきますので痛み止めを服用し、我慢はやめた方が無難です。病気が進行してからでは治療に苦労することが多く、唯一のポイントは早く治療を開始することです。左記のチェック項目にひとつでも当てはまる項目のある方は、婦人科受診をお勧めいたします。



産婦人科医師  
石山俊輔

群馬大学2008年卒業  
社団法人日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医、  
母体保護法認定医

ご予約・お問合せはこちらへ

電話予約  
**04-7123-5901**

月曜日～土曜日 9:00～16:00  
ただし、祝日および病院指定休診日を除く

  
**kikkoman**

キッコマン総合病院

〒278-0005 千葉県野田市宮崎100  
電話04(7123)5911(代) FAX 04(7123)5920  
<http://hospital.kikkoman.co.jp/>